



大田区探歩 <11>

せんぞく いけ

洗足池

江戸時代、初代歌川広重の浮世絵「名所江戸百景」にも描かれ景勝地として知られた洗足池は、東急池上線洗足池駅から中原街道を渡ったところにあります。水面は約4万㎡で一周約1.2km、20分ほどで歩くことができます。

流れ込む川はなく、武蔵野台地の末端の湧き水を堰き止めた湧水池です。

かつて4箇所あったとされる主要水源4つの内、東京名湧水57選の一つである北千束清水窪弁財天の湧き水が残っており、浸透管を用いて洗足池に流れています。



洗足池全景

さて、この「せんぞく」という名についてですが、この辺りで「洗足」と「千束」の漢字を使う場所がありますね。この地域の古い地名は「千束」で、平安時代末期の文献にも見られます。仏教用語の千僧供料（せんそうくりょう）の寺領の免田であって、千束の稲が貢租（税）から免除されていたとする説や、「大池」（洗足池の別称）を水源として灌漑に利用されていたので稲千束分の税が免ぜられていたとする説などがあります。後に、日蓮上人が身延山久遠寺から常陸国（茨城県）へ湯治に向かう途中、池のほとりで休息し足を洗ったという言い伝えが生まれ、千束の一部が「洗足」となりました。

洗足池の周りにはいくつかの散策スポットがありますので、中原街道沿いにあるボート乗り場をスタート地点として池の東側から一巡りご紹介していきます。

まず一つ目が、「袈裟掛けの松」。日蓮上人が袈裟をかけたと言われる松の3代目が妙福寺のお庭に残っています。

次に勝海舟夫妻のお墓。大田区の文化財に指定さ



妙福寺

れています。かつては池の畔に勝海舟晩年の邸宅「千束軒」がありましたが戦災で焼失しています。

幕末、勝海舟は江戸城総攻撃中止と江戸城無血開城を西郷隆盛に直談判するため、官軍の薩摩勢が本陣をおいた池上本門寺へ向かう途中、洗足池の畔で休息しました。明治維新後、池の風光明媚を愛した勝が移住し、西郷もここを訪ねて勝と歓談したと言われています。

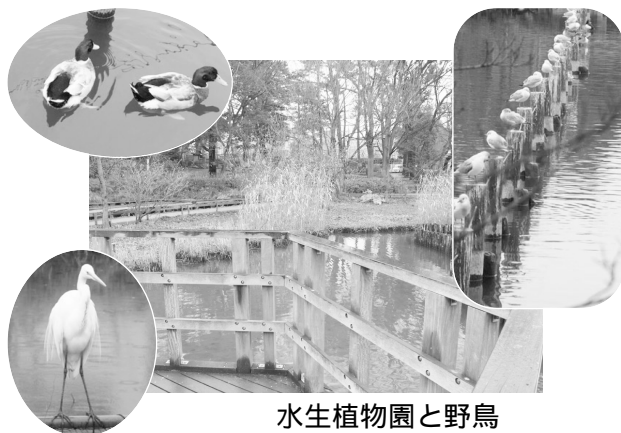
勝夫妻の墓の隣には「西郷隆盛留魂碑」が建てられています。これは、西郷が西南戦争に倒れた後、



勝海舟夫妻のお墓

当時の東京府南葛飾郡の浄光院境内に、勝が自費で建てたもの。荒川放水路開鑿に伴い、1913年（大正2年）に当地に移建されました。

池の北側には水生植物園があり、木橋を歩きながら育成されている水生植物や野鳥を見ることが出来



水生植物園と野鳥

ます。この日も、楽しげに泳ぐ様々なカモや、一列に並んだ杭の上にお行儀良く一羽ずつ止まっているゆりかもめ、細長い脚をもてあましているかのような白鷺に会うことが出来ました。

もう少し歩くと小島弁天島があり、ここに弁財天が祀られています。鳥居と橋の赤い色が周りの緑によく映えます。

もう一つの赤い鳥居がある洗足池の西の畔には「旗挙げ八幡」とも呼ばれる千束八幡神社が鎮座し

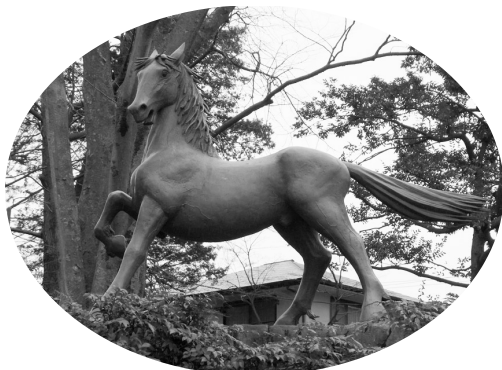


小島弁天島

ます。品陀和氣之命（応神天皇）を祭神とします。

860年（貞観2年）に千束郷の総鎮守として宇佐八幡から勧進されました。10世紀前半の平将門の乱の際に鎮守副将軍として派遣された藤原忠方は、その後に千束八幡を氏神としてこの地に残り、池上姓を名乗ったと言われています。また、11世紀前半の後三年の役では、奥州討伐へ向かう源義家が戦勝を祈願したと伝えられています。

1180年（治承4年）安房国から鎌倉へ向かう途中の源頼朝がこの地に宿営したところ、池に映る月のような姿の逞しい野生馬が現れ、これを捕らえたとの伝承が残っています。この馬が後に宇治川の先陣争いで佐々木高綱を乗せ、梶原景季の磨墨（するすみ）と競うことになる、名馬「池月（いけづき）」です。頼朝はこれを吉兆とし、旗を差し上げ大いに喜んだといわれています。本殿の横に赤目で歯をむく池月を描いた大きな絵馬が奉納されており、境内には池月の像が置かれています。



池月の銅像



池月橋

例大祭は9月に行われており、重要無形民俗文化財に指定されている神楽が奉納され、千束池の秋祭りとして親しまれています。

三連太鼓の形の池月橋を渡って池沿いに歩いていくと出発地点に戻ります。

桜の名所としても知られる洗足池。この時期、お花見にお出かけになってみてはいかがでしょうか。

★洗足池周辺のお店★

『テラスジュレ』

03-3748-1166 南千束 2-1-6

ボート乗り場の直ぐ左隣。駐車場有。テラス席から洗足池に浮かぶボートも眺められる水辺のイタリアンレストラン。2011年6月30日が最終営業日。



『Hukilau Cafe』（フキラウカフェ）

03-3728-8128 南千束 2-1-2

洗足池から中原街道を少し環七側へ歩いた所にあるハワイアンカフェ。



『HAPPY MANGO洗足池店』（ハッピーマンゴー）

03-5734-8105 上池台 2-30-1

洗足池駅を出て中原街道を少し右へ歩いた所にあるマンゴースーツ専門店。（こちらはテイクアウトのみです）



『Duce Ho gar』（ドゥルセオガル）

03-3720-0765

上池台 2-30-1

洗足池駅前にあるパン屋さん。



筆者：株式会社リコー 大岸 睦